

ARM10/11A/11B Series 交換要領 ①

⚠ 警告

交換作業前には、本機器内に圧力がないことを必ず確認してください。
 交換作業前には、設定圧力は必ずハンドルを左いっぱい回して、ゼロ設定の位置にしてください。
 交換作業後は、必ず所定の機能を満足することと外部漏れがないことを確認してから装置を作動させてください。

① ARM10 レギュレータ

作業内容	ダイヤフラム・Oリング類・バルブ・バルブスプリングの洗浄・交換作業	
使用工具類	スパナ(幅18mm)・スナップリングプライヤ・ピンセット	
作業区分	分解作業	組立作業
作業手順	<ol style="list-style-type: none"> 1) ボンネットの二面幅をスパナを引掛けて、反時計方向に回転させてボンネットを外します。(ボンネットに調圧スクリュー・調圧スプリングが装着された状態しておきます。) 2) ダイヤフラムアセンブリを手で取外します。 3) 弁座アセンブリをスナップリングプライヤで引掛けて取外します。 4) バルブ・バルブスプリングを取外します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1) バルブスプリング・バルブをピンセットで装着します。 2) 弁座アセンブリ(Oリング2ヶの装着状態注意)をスナップリングプライヤで装着します。 装着時弁座の静圧管部とOUT通路部の位置を合せて装着します。 3) 装着後、弁座アセンブリの脱落防止として横の窓から弁座アセンブリを固定します。 4) ダイヤフラムアセンブリを装着します。 5) ボンネットに調圧スクリュー・調圧スプリングが装着されたものをボディに装着後、ボンネットの二面幅にスパナを引掛けて時計方向に回転させてボンネットを締結します。
管理項目	—	<ol style="list-style-type: none"> 1) Oリングの装着有無 2) 弁座の静圧部とOUT通路部の位置
分解・組立手順	<p>二面幅をスパナで引掛けて、反時計方向に回転させて取外します。</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">分解方向</p>	<p>二面幅をスパナで引掛けて、時計方向に回転させて締結します。</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">組立方向</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Oリングの装着状態。 2) 弁座静圧部とOUT通路部の位置

2 ARM11□A/ARM11□C レギュレータブロック(ハンドル位置:上・下タイプ)

作業内容	ガasket・ダイヤフラム・Oリング類・バルブ・バルブスプリングの洗浄・交換作業	
使用工具類	+ドライバー・スパナ(幅18mm)・スナップリングプライヤ・ピンセット	
作業区分	分解作業	組立作業
作業手順	<ol style="list-style-type: none"> レギュレータアセンブリのナベ小ねじを+ドライバーで2ヶ取外した後、レギュレータアセンブリを手で取外します。 ボンネットの二面幅にスパナを引掛けて、反時計方向に回転させてボンネットを取外します。(ボンネットに調圧スクリュー・調圧スプリングが装着された状態にしておきます。) ダイヤフラムアセンブリを手で取外します。 弁座アセンブリをスナップリングプライヤで引掛けて取外します。 バルブ・バルブスプリングを取外します。 	<ol style="list-style-type: none"> バルブスプリング・バルブをピンセットで装着します。 弁座アセンブリ(Oリング2ヶの装着状態注意)をスナップリングプライヤで装着します。装着時弁座の静圧管部とボディ A文字の位置を合せて装着します。 装着後、弁座アセンブリの脱落防止として横の窓から弁座アセンブリを固定します。 ダイヤフラムアセンブリを装着します。 ボンネットに調圧スクリュー・調圧スプリングが装着されたものをボディに装着後、ボンネットの二面幅にスパナを引掛けて時計方向に回転させてボンネットを締結します。 レギュレータアセンブリをマニホールドブロックに装着後、ナベ小ねじを2ヶセットして、+ドライバーで締付けます。
管理項目	—	<ol style="list-style-type: none"> Oリングの装着有無 弁座の静圧部とボディ A文字部の位置 ナベ小ねじ締付トルク=0.32±0.03N・cm
分解・組立手順	<p>二面幅をスパナで引掛けて、反時計方向に回転させて取外します。</p>	<p>二面幅をスパナで引掛けて、時計方向に回転させて締結します。</p> <ol style="list-style-type: none"> Oリングの装着状態。 弁座静圧部とOUT通路部の位置

アクチュエータ

モジュラフォーマット
圧力制御機器

圧縮空気清浄化機器

工業用フィルター

交換要領

アクチュエータ

モジュラフォーマット
圧力制御機器

工業用フィルター

3 ARM11□B レギュレータブロック(ハンドル位置:正面タイプ)

作業内容	ガスケット・ダイヤフラム・Oリング類・バルブ・バルブスプリングの洗浄・交換作業	
使用工具類	+ドライバー・スパナ(幅18mm)・スナップリングプライヤ・ピンセット	
作業区分	分解作業	組立作業
作業手順	<ol style="list-style-type: none"> 1) レギュレータアセンブリのナベ小ねじを+ドライバーで2ヶ取外した後、レギュレータアセンブリを手で取外します。 2) ボンネットの二面幅にスパナを引掛けて、反時計方向に回転させてボンネットを取外します。(ボンネットに調圧スクリュ・調圧スプリングが装着された状態にしておきます。) 3) ダイヤフラムアセンブリを手で取外します。 4) 弁座アセンブリをスナップリングプライヤで引掛けて取外します。 5) バルブ・バルブスプリングを取外します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1) バルブスプリング・バルブをピンセットで装着します。 2) 弁座アセンブリ(Oリング2ヶの装着状態注意)をスナップリングプライヤで装着します。 装着時弁座の静圧管部とボディ B文字の位置を合せて装着します。 3) 装着後、弁座アセンブリの脱落防止として横の窓から弁座アセンブリを固定します。 4) ダイヤフラムアセンブリを装着します。 5) ボンネットに調圧スクリュ・調圧スプリングが装着されたものをボディに装着後、ボンネットの二面幅にスパナを引掛けて時計方向に回転させてボンネットを締結します。 6) レギュレータアセンブリをマニホールドブロックに装着後、ナベ小ねじを2ヶセットして、+ドライバーで締付けます。
管理項目	—	<ol style="list-style-type: none"> 1) Oリングの装着有無 2) 弁座の静圧部とボディ B文字部の位置 3) ナベ小ねじ締付トルク=0.32±0.03N・cm
分解・組立手順	<p>二面幅をスパナで引掛けて、反時計方向に回転させて取外します。</p> <p style="text-align: center;">分解方向</p>	<p>二面幅をスパナで引掛けて、時計方向に回転させて締結します。</p> <p style="text-align: center;">組立方向</p> <p>1) Oリングの装着状態。 2) 弁座静圧部とOUT通路部の位置</p>

4 ARM10, 11 レギュレータ・マニホールドブロック

作業内容	継手Oリングの洗浄・エアロー・交換作業	
使用工具類	マイナス精密ドライバ	
作業区分	分解作業	組立作業
作業手順	1) マイナスの精密ドライバでクリップを引掛けて取外します。 2) 継手アセンブリを手で引っ張り取外します。	1) 継手アセンブリを突き当て部まで押して装着します。 2) クリップ突き当て部まで押して装着します。
管理項目	—	1) 継手アセンブリが突き当て部まで入っていることを確認してください。 2) クリップが突き当て部まで入っていることを確認してください。
分解・組立手順		

アクチュエータ

モジュラフォーマット
圧力制御機器

圧縮空気清浄化機器

工業用フィルタ

5 ARM11 レギュレータブロック

作業内容	ブッシュOリングの洗浄・交換作業	
使用工具類	マイナス精密ドライバ	
作業区分	分解作業	組立作業
作業手順	1) マイナスの精密ドライバでブッシュを引掛けて取外します。 2) ブッシュOリングを取外します。	1) ブッシュOリングを装着します。 2) ブッシュ突き当て部まで押して装着します。
管理項目	—	1) ブッシュが突き当て部まで入っていることを確認してください。
分解・組立手順		

交換要領

アクチュエータ

モジュラフォーマット
圧力制御機器

工業用フィルタ

6 ARM10 レギュレータ

作業内容	圧力計Oリングの洗浄・交換作業	
使用工具類	+ドライバ	
作業区分	分解作業	組立作業
作業手順	1) カバーアセンブリを手で反時計方向に回転させて取外します。 2) +ドライバでナベ小ねじ2ヶを取外します。 3) 圧力計アセンブリを取外します。 4) Oリングを取外します。	1) Oリングを装着します。 2) 圧力計アセンブリを装着します。 3) +ドライバでナベ小ねじ2ヶを締付けます。 4) カバーアセンブリを手で時計方向に回転させて取付けます。 (カバーの向き・合いマーク・爪の位置に注意ください。)
管理項目	—	1) Oリングの装着有無 2) ナベ小ねじ締付トルク=0.32±0.03N・cm
分解・組立手順	<p>分解方向</p>	<p>組立方向</p>

7 ARM11 レギュレータブロック

作業内容	圧力計Oリングの洗浄・交換作業	
使用工具類	マイナス精密ドライバ	
作業区分	分解作業	組立作業
作業手順	1) レギュレータアセンブリのナベ小ねじを+ドライバで2ヶ取外した後、レギュレータアセンブリを手で取外します。 2) カバーアセンブリを手で反時計方向に回転させて取外します。 3) +ドライバでナベ小ねじ2ヶを取外します。 4) 圧力計アセンブリを取外します。 5) Oリングを取外します。	1) Oリングを装着します。 2) 圧力計アセンブリを装着します。 3) +ドライバでナベ小ねじ2ヶを締付けます。 4) カバーアセンブリを手で時計方向に回転させて取付けます。 (カバーの向き・合いマーク・爪の位置に注意ください。) 5) レギュレータアセンブリをマニホールブロックに装着後、ナベ小ねじを2ヶセットして、+ドライバで締付けます。
管理項目	—	1) Oリングの装着有無 2) ナベ小ねじ締付トルク=0.32±0.03N・cm
分解・組立手順	<p>分解方向</p>	<p>組立方向</p>